F－CSNET通信かわら版

令和5年4月号

Webサイトの管理画面表示に注意

企業や団体等の組織で運用されているWebサイトにおいて「ユーザー一覧」や「ログイン画面」等、管理画面を公開している場合は、注意が必要です。
攻撃者は、このようなセキュリティが甘い部分を狙って、不正アクセスを行ってきます。
Webサイトの安全性を高めるために、管理画面にはアクセス制限をかけるなど、適正なセキュリティ対策に努めてください。

■ 管理画面表示にアクセス制限をかけていないと…

Webブラウザのアドレスバーに、「ユーザー一覧」や「ログイン画面」を表示しそうなアドレスを推測し、入力してみます。

← → ↺ https://■■■.or.jp/**user**.html

ユーザー一覧

★ admin　☆ guest
☆ user01　☆ user02

← → ↺ https://■■■.or.jp/**login**.html

ログイン画面

ユーザーID：
パスワード ：

本来、一般ユーザーが閲覧する必要性のない「ユーザー一覧」や「ログイン画面」が表示されます。

■ この状態を放置していると…

攻撃者は、ユーザーIDやパスワードを推測して、「ログイン画面」から不正ログインを行い、悪意のあるファイルを蔵置、またはデータを改ざんするなどし、個人情報流出事案につながる恐れがあります。

■ Webサイトの安全管理のために

・管理画面を一般公開しないようファイアウォールやWordPress等CMS（コンテンツ管理システム）の設定を見直しましょう。
・OSやソフトウェアのバージョンを最新版に更新しましょう。
・パスワードの設定においては、推測されやすいものや使い回しを避けるなど安全性を高め、適正に管理しましょう。

◆ 福岡県中小事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク（通称：F-CSNET）とは、県内中小事業者のサイバー犯罪被害の未然防止･拡大防止を目的として、県内の中小企業支援団体と公的機関で構築したネットワークです。
◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などをTwitterやホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

【Twitter】　【HP】